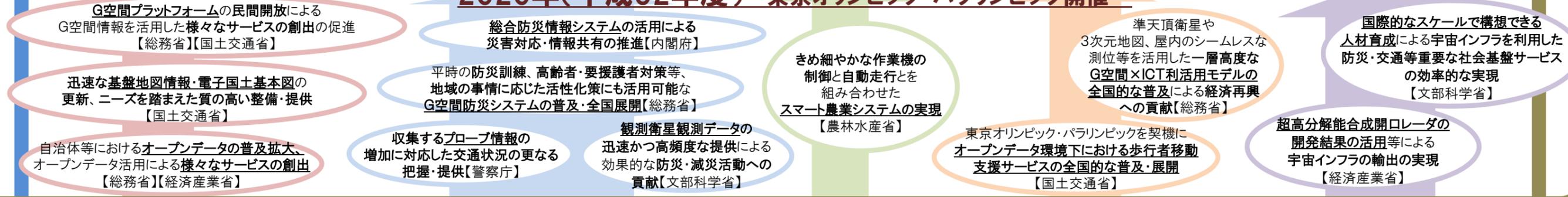


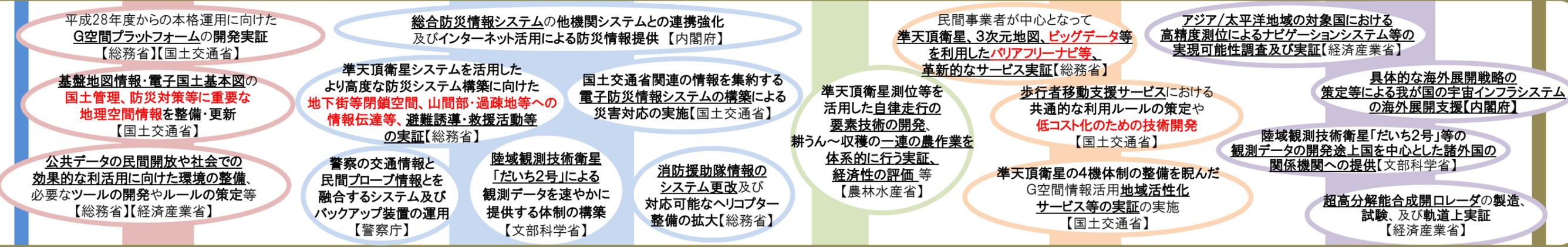
G空間情報プロジェクトの推進について

(赤字：H26年度に具体化した事業内容等)

2020年(平成32年度)～東京オリンピック・パラリンピック開催～

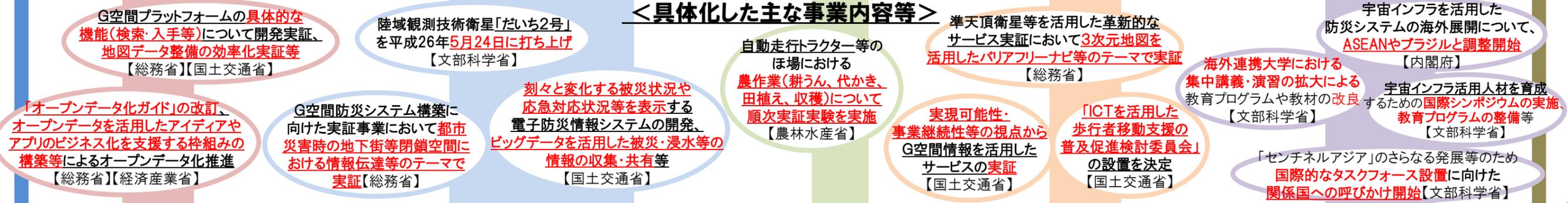


2018年(平成30年度)～実用準天頂衛星4機体制へ～



平成25年度補正予算、及び平成26年度政府予算関連 主要施策

<具体化した主な事業内容等>



G空間情報センター構築 (基盤情報整備、オープンデータ連携など)	防災システムの構築 (屋内外避難誘導などを含む)	IT農林水産業の構築	地域活性化 (観光、安全安心なまちづくりなど)	海外展開
<ul style="list-style-type: none"> G空間プラットフォームの構築【総務省】 ②6 1,400百万円 G空間プラットフォームの整備に向けた運用ルール等の検討【国土交通省】 ②6 103百万円の内数 基盤地図情報・電子国土基本図の更新【国土交通省】 ②6 1,567百万円 衛星画像の整備・提供【経済産業省】 ②6 708百万円 公共データの横断的利活用促進のための実証実験等の実施【総務省】 ②6 288百万円 民間サービス利用に向けた地理空間情報と各種の公共データ利用の整理・実証【経済産業省】 ②6 電子経済産業省構築事業(210百万円)の内数 	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災情報システムの整備と運用【内閣府】 ②6 336百万円 基盤地図情報・3次元の精密標高データ等と被災状況等を電子地図上で重ね合わせ分析、共有できる電子防災情報システムの整備等【国土交通省】 ②6 462百万円、②6 105百万円 緊急消防援助隊動態情報システム及びヘリコプター動態管理システムの整備・運用【総務省】 ②6 226百万円、②6 114百万円 プローブ情報の活用による災害時の交通情報サービス環境の整備【警察庁】 ②6 548百万円、②6 12百万円 広域災害監視衛星ネットワーク関係調査事業【内閣府】 ②6 250百万円 広域・詳細な被災状況を把握できる地球観測衛星の開発、利用実証等【文部科学省】 ②6 6,494百万円、②6 4,493百万円 	<ul style="list-style-type: none"> 土地利用型農業におけるほ場作業のロボット化等の生産現場強化のための研究開発【農林水産省】 ②6 委託プロジェクト研究(1,877百万円)の内数 森林情報のデータ形式の標準化、将来の資源量予測等のシミュレーション技術の開発等【農林水産省】 ②6 81百万円 産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立【農林水産省】 ②6 10,000百万円の内数 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者移動支援の普及・活用の推進【国土交通省】 ②6 39百万円 災害に強いG空間シティの構築等新成長領域開拓のための実証事業【総務省】 ②6 2,400百万円の内数 G空間情報を活用したサービスの運用確立のための実証プロジェクト【国土交通省】 ②6 115百万円 	<ul style="list-style-type: none"> アジア/太平洋地域における準天頂衛星の高精度測位サービス実証事業【経済産業省】 ②6 50百万円 宇宙インフラを活用した海外防災システムの戦略策定調査【内閣府】 ②6 25百万円 超高分解能合成開口レーダの小型化技術の研究開発【経済産業省】 ②6 3,820百万円 宇宙インフラ活用人材育成のための大学連携国際教育プログラム【文部科学省】 ②6 宇宙航空科学技術推進委託費(393百万円)の内数 アジア地域の国々で災害関連情報を共有する「センチネルアジア」プロジェクトの推進等による衛星データの提供【文部科学省】 ②6 JAXA運営費交付金(112,133百万円)の内数

〔基礎的な地図情報等の整備・更新〕 地籍整備の推進【国土交通省】 ②6 3,500百万円、②6 11,720百万円

〔実用準天頂衛星システムの整備〕 実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用【内閣府】 ②6 14,820百万円、②6 12,499百万円